

# 授業実践ギャラリー

職能開発科2年キャリアガイダンス

野村ホールディングス出前授業

「株式のしくみについて知ろう！」



職能開発科では野村ホールディングス様のご協力でお金についての出前授業を行っています。今日は株式について、ゲームを交えながら学習していきます。

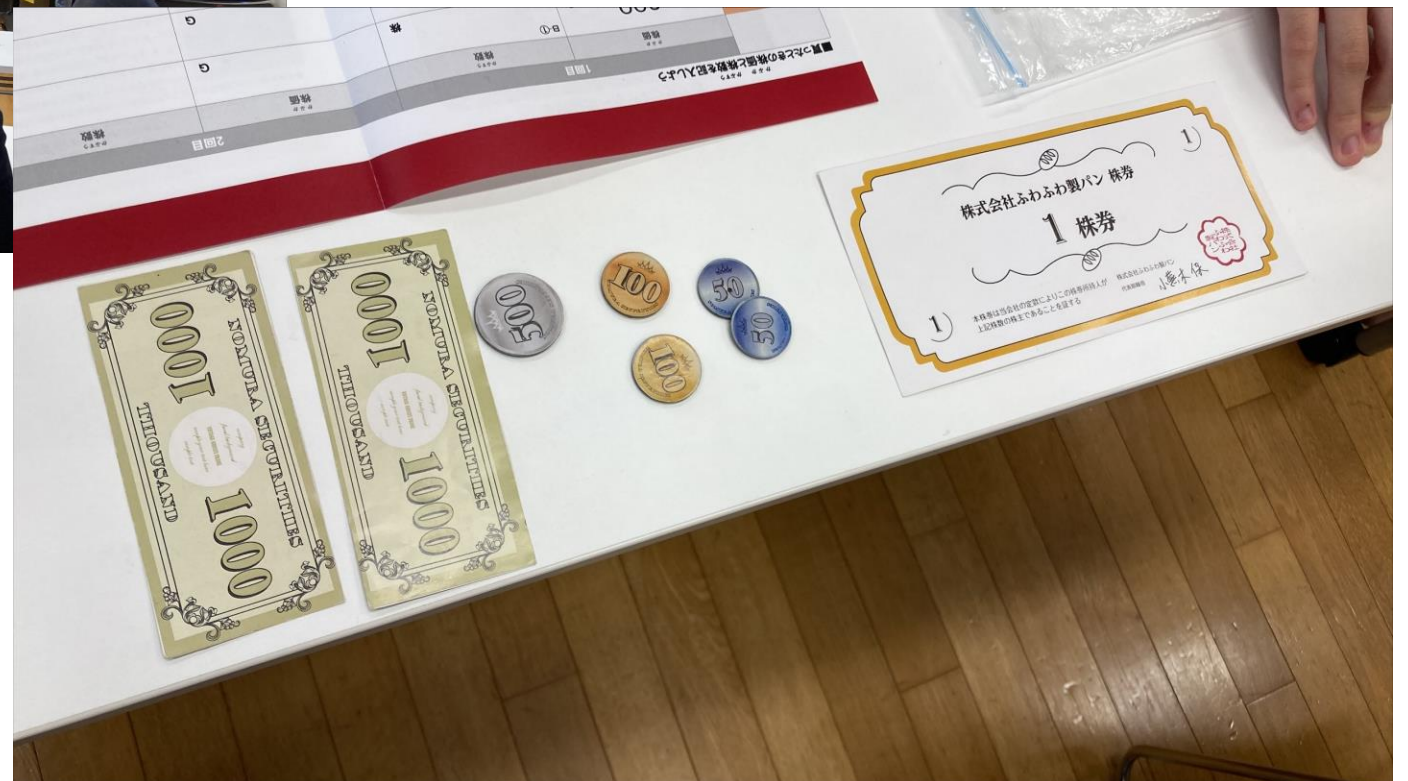
世の中の多くある「株式会社」。物を作ったり売ったりサービスを提供したりしています。そしてそのためには「お金」が必要です。会社は必要なお金を借ったり、「株式」により集めたりしています。





さっそくゲームの始まりです。  
3社の社長さんから話を聞いて、応援する会社を決めます。その会社の株を何株買うか、チームで相談します。

増えたり減ったりすることがある「投資」と変動がほとんどない「預金」。このバランスが大切だというお話がありました。初めての投資では、各チームとも1~2株だけ買うといった小額投資にしていました。みんななかなか堅実で、少し安心しました。







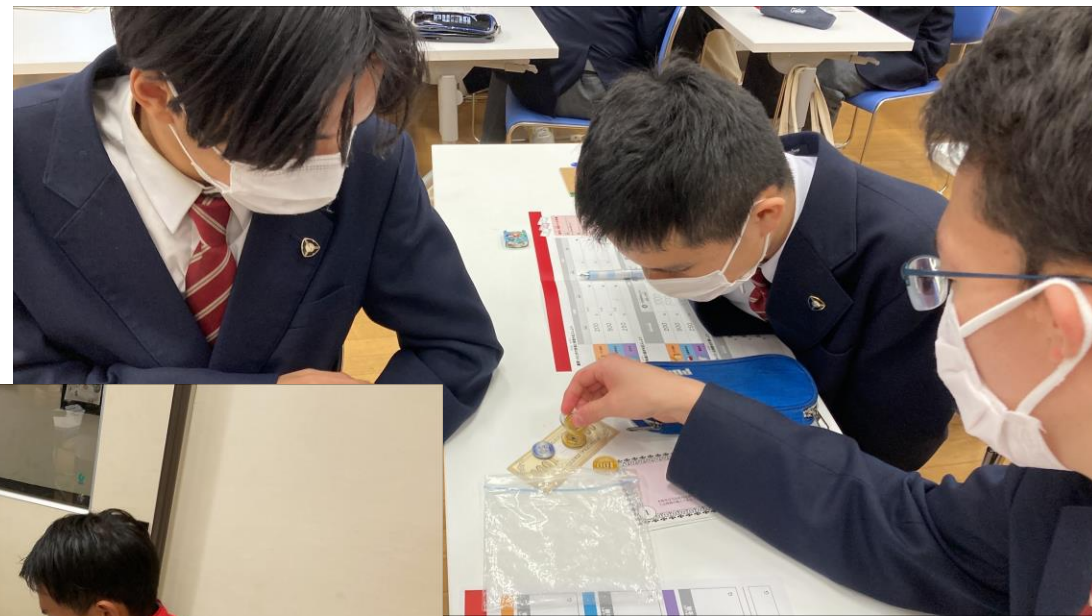
会社が必要とした目標額を達成したか？株価に影響を与える世界情勢がどうか？などの要素でこの会社の株価が変動します。買った金額より増えているか減っているかをワークシートで計算しています。

お金が増えることは嬉しい。減ることは悲しい。シンプルな講義に生徒たちも引き込まれていました。





2度目の投資。どの銘柄をどれだけ買うか？チーム内での話し合いも熱を帯びてきました。投資先が決まったら、証券会社へ行って、株券を購入していました。



1回目と違い、10株と大口購入するチームも出てきました。3分の1は変動しない預金として残すなど、しっかりした考え方をしているチームもありました。



2回目の投資では「会社の業績」という要素も加わりました。最終的に「投資」と「預金」のトータルが増えたチームと減ったチームが出ました。減ったチームがあったことでより良い学習になりましたね。変動するのが投資ですから。講師の先生からは投資をかたった詐欺のお話もありました。大切なお金をとられたりしないよう、相談窓口「消費者ホットライン #188」も教えていただきました。野村ホールディングス様、ありがとうございました。